

## 平成28年度地方創生加速化交付金事業

### ①おといねっふ美術工芸高等学校を軸とした人の流れの促進事業

P	計 画								
P l a n (計画)	<p>これまで、おといねっふ美術工芸高等学校を軸として人口問題に取り組み、人口減少の大きな食い止め策として入学者の確保を実施してきた。第5次総合計画策定時の「高校生アンケート」では、40%もの定住意識があったことから、音威子府村人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標3において、具体的な施策を展開することで、Uターン移住や定住を促進していくものである。</p>								
D	実 施								
D o (実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上川北部高校 4町村合同PR事業及び中学校訪問 執行額1,100,170円</li> <li>・ アートインレジデンス推進事業 H28.10.15～30 アトリエ3モア 出品者10名 執行額1,842,466円 (以下、全て一般財源含む)</li> <li>・ 展覧会 (木の手づくり展・学生美術展・高文連等) 執行額1,761,137円</li> <li>・ 学校紹介DVD作成 執行額12,800,000円</li> <li>・ 国際理解教育 (スウェーデンレクサンド高) 派遣9/27～10/8:3名 受入10/23～27:2名 執行額1,557,835円</li> <li>・ 高大連携事業 (年3回) 執行額1,023,732円</li> </ul>								
C	評 価								
C h e c k (評価)	<p>※別紙【資料1】</p>								
A	改 善								
A c t i o n (改善)	<p>計画していた事業については、そのほとんどを実施した。卒業生のUターンについて徐々にではあるが、その成果が見受けられるが、今後においても、より丁寧な事業展開が必要である。</p>								
契約額 事業始期 事業終期 等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">事業費 (基礎交付額)</td> <td>                     予算額20,711千円 執行額20,085,340円                      (予算額20,711千円 執行額19,454,570円)                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業開始</td> <td style="text-align: center;">平成28年 4月 1日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業終了</td> <td style="text-align: center;">平成29年 3月31日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">政策5原則との関係①将来性②地域性③直接性④新規性</td> </tr> </table>	事業費 (基礎交付額)	予算額20,711千円 執行額20,085,340円 (予算額20,711千円 執行額19,454,570円)	事業開始	平成28年 4月 1日	事業終了	平成29年 3月31日	政策5原則との関係①将来性②地域性③直接性④新規性	
事業費 (基礎交付額)	予算額20,711千円 執行額20,085,340円 (予算額20,711千円 執行額19,454,570円)								
事業開始	平成28年 4月 1日								
事業終了	平成29年 3月31日								
政策5原則との関係①将来性②地域性③直接性④新規性									

## 平成28年度地方創生加速化交付金事業

### ①おといねっふ美術工芸高等学校を軸とした人の流れの促進事業

本事業の重要業績評価指標（K P I）			
指標	高等学校の仕組みの強化	指標値	中学校訪問実施校数 111校
指標	卒業生のUターン・定住促進	指標値	複合型施設就業に関わるUターン者数 5年間で5人
		指標値	短期移住体験者数 年12人（延べ300日）
指標	高等学校を活用した交流の拡大	指標値	展覧会の開催回数 東京・旭川・札幌・地元各地域で年1回
		指標値	学校紹介DVDの制作 1年間収録しDVD化
		指標値	高校応援団の組織化 5年間で1組織化
指標	学校間連携の強化	指標値	レクサンド高校への生徒派遣数 年3人（5年間で15人）
		指標値	留学生の受入数 年3人（5年間で15人）
		指標値	大学との連携授業数 年3回（5年間で15回）
本事業の重要業績評価指標（K P I）平成28年度実績			
指標	高等学校の仕組みの強化	指標値	中学校訪問実施校数 142校 上川北部高校4町村合同PR事業
指標	卒業生のUターン・定住促進	指標値	短期移住体験者数 年28人（延べ327日）
指標	高等学校を活用した交流の拡大	指標値	展覧会の開催・参加回数 4回
		指標値	学校紹介DVDの制作 1年間収録しDVD化
指標	学校間連携の強化	指標値	レクサンド高校への生徒派遣数 3人
		指標値	留学生の受入数 2人
		指標値	大学との連携授業数 3回
事業達成のために取り組んだ事業			
① 村立おといねっふ美術工芸高等学校振興事業		② 道内の町村立高等学校を設置する自治体と連携した学校紹介、入学案内事業	
③ 短期移住希望者の受入事業		④ 卒業生によるアートインレジデンス推進事業	
⑤ 木の手作り展事業等の展覧会開催・参加		⑥ 学校紹介DVD制作事業	
⑦ 国際理解教育事業		⑧ 高大連携事業	
交付決定額 20,711,000円 － 執行額 19,454,570円 ＝ 1,256,430円（返納額）			
未執行理由：各種事業への補助金等の減が大きな要因である。			

資料 1

◆地方創生加速化交付金事業

具体的な施策名及び事業名	当初申請額	実績額	返還額
<b>①高等学校の仕組みの強化</b>	<b>1,339,920 円</b>	<b>1,100,170 円</b>	<b>239,750 円</b>
中学校訪問実施	840,400 円	656,530 円	183,870 円
上川北部高校 4 町村合同 P R 事業	499,520 円	443,640 円	55,880 円
<b>②卒業生の U ターン・定住促進</b>	<b>2,298,000 円</b>	<b>1,830,668 円</b>	<b>467,332 円</b>
短期移住住宅受入	748,000 円	748,000 円	0 円
アートインレジデンス推進事業	1,500,000 円	1,082,668 円	417,332 円
卒業生へのメッセージ発信事業	50,000 円	0 円	50,000 円
<b>③高等学校を活用した交流の拡大</b>	<b>14,613,020 円</b>	<b>14,500,000 円</b>	<b>113,020 円</b>
展覧会の開催	1,700,000 円	1,700,000 円	0 円
学校紹介 DVD の制作	12,913,020 円	12,800,000 円	113,020 円
<b>④学校間連携の強化</b>	<b>2,460,000 円</b>	<b>2,023,732 円</b>	<b>436,268 円</b>
国際理解教育事業	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円
高大連携事業	1,460,000 円	1,023,732 円	436,268 円
<b>合計 (①～④)</b> <b>(下段括弧内は補助額)</b>	<b>20,710,940 円</b> <b>(20,711,000 円)</b>	<b>19,454,570 円</b>	<b>1,256,370 円</b> <b>(1,256,430 円)</b>

■具体的な施策及び事業の取り組み内容

★総合戦略の基本目標 1

○高等学校の仕組みの強化

1. 中学校訪問実施

期 間 8 月 1 9 日～1 0 月 1 日 期間中 2 0 日

訪問人数 9 名

訪問学校数 1 4 2 校 (札幌・旭川とその近郊、後志管内)

※事業費 旅 費：456,530 円

賃借料：200,000 円 (訪問タクシー借上料・10 台)

2. 上川北部高校 4 町村合同 P R 事業

期 間 8 月 1 9 日～2 1 日

会 場 札幌市地下歩行空間

※事業費 旅 費：120,000 円

委託料：30,240 円 (イベント保安警備委託料)

賃借料：293,400 円 (北 3 条交差点広場 (西)、映像機器等使用料)

## 資料 1

### ★総合戦略の基本目標 3

#### ○卒業生のUターン・定住促進

##### 1. 短期移住体験者数 28人(延べ327日)

※事業費 需用費：280,000円(消耗品・修繕費・光熱水費等)

役務費：10,000円(インターネット回線、建物災害保険料)

賃借料：458,000円(きたいっしょ推進協議会負担金)

#### 卒業生によるアートインレジデンス推進事業

【おといねっぷ美術工芸高等学校卒業生展】工芸・絵画・版画 10名出品

期 間 10月15日～30日

会 場 エコミュージアムおさしまセンター各展示室

※事業費 補助金：1,082,668円(開催補助金)

内訳 旅 費 412,215円

需用費 140,577円(チラシ作成等)

役務費 324,682円(通信運搬費等)

使用料 118,129円(高速道路等)

原材料 87,065円(作品制作原材料等)

#### ○高等学校を活用した交流の拡大

##### 1. 展覧会の開催回数 4回

※事業費 補助金：1,700,000円(学校運営交付金)

内訳 旅 費 891,946円(旅費・宿泊費・研修費)

需用費 112,225円(消耗品費等事務費)

役務費 729,966円(通信運搬費等)

賃借料 27,000円

(※補助金より超過した費用は、一般財源にて支出)

##### 2. 学校紹介DVDの制作 「ものをつくる じぶんをつくる」本編10分

※事業費 委託料：12,800,000円(委託先：株式会社みんなのことば舎)

## 資料 1

### ○学校間連携の強化

#### 1. レクサンド高校への生徒派遣数 3名

期 間 9月27日～10月8日

派遣報告 11月16日（高校体育館：村広報紙12月号に掲載）

#### 2. 留学生の受入数 2名

期 間 10月23日～27日

※1及び2の事業費

補助金 : 650,000円（一般財源）

地方創生加速化交付金 : 1,000,000円（交付金）

内訳 旅 費 1,076,150円（旅費・宿泊費）

委託料 303,505円（現地ガイド費用）

予備費 178,180円（受入活動費等）

#### 3. 大学との連携授業数 3回

期 間 10月23日～27日

※事業費 補助金 : 1,023,732円

内訳 旅 費 492,480円

需用費 138,780円（消耗品費等）

役務費 53,412円（通信運搬費等）

賃借料 339,060円（バス借上料）

### ■事務局の評価

古くから実施している中学校訪問は今年度142校を訪問した。教育長をはじめ教育委員や学校長、教頭、教員と多くの教育関係者のご努力により、平成29年度の入学者も40名を確保することができた。また、上川北部高校4町村合同PR事業も札幌市中心部で開催することができ、北海道の中心地で広く周知することができたと判断できる。

移住体験住宅の需要は年々高まり、本年度は28人を数え、さらに多くの機会を通じて周知やその充実を図る必要がある。アートインレジデンス推進事業としては、出品者10名の平均年齢が30歳、今も継続して作品制作を続けている卒業生が村の魅力に再認識され、また、見学者も出品者の友人が多く、Uターンや移住定住につながるきっかけ、人の流れを作ることができた。

高等学校を活用した交流の拡大としては、展覧会を4度（木の手づくり展・高文連・学生美術展・地元）開催・参加してきているが、大都市圏等での開催には至っていません。今後具体的な事業展開が必要と考える。学校紹介DVDは平成28年度作成、平成29年度具体的な活用に入り、学校・教育委員会と連携、中学校訪問へ最大限活用できる方策を検討する。

学校間連携の強化としては、国際理解教育事業と高大連携事業が安定して実施され、高校の交流拡大や魅力向上につながっていると判断する。

## 資料 1

### ■有識者会議委員からの意見